

公益社団法人 日本スポーツチャンバラ協会

令和8年度（令和8年1月1日～令和8年12月31日）

事業計画

I. 事業活動方針

(1) 国民スポーツ大会について

国体（国民スポーツ大会）の公開種目としてスポーツチャンバラが採用されたことを受け、万全の体制で2028年長野大会を迎えるべく、体制整備に取り組むものとする。

競技スポーツとして、スポーツチャンバラが、厳格なルールのもとにレベルの高い試合を展開していると広く社会一般に周知され、スポーツチャンバラの競技としての魅力が理解されるべく、各員尽力するものとする。

*参考事項

令和8年2026年 国民スポーツ大会デモスポ行事（青森県）

令和9年2027年 国民スポーツ大会デモスポ行事（宮崎県）

(2) スポーツ団体ガバナンスコードへの対応について

事後対応としてきた各規程の整備を進め、スポーツ団体ガバナンスコードへの適合を進める。

II. 事業内容

(1) 異種競技審判講習会

全国各地において、異種競技審判審査会を開催する。

現在、1級審判の資格付与は、本協会主催の審査会に限定している。

よって、審判資格者の増加のためには、審判講習会の開催が必須である。

また、高段位希望者に対する段審査についても、同時に開催するものとする。

(日時未確定)

関東地区講習会

近畿地区講習会

中部地区講習会

北陸地区講習会

中国四国地区講習会

北海道・東北地区講習会

九州地区講習会

またこれら以外にも、各地の師範およびインストラクターにおいて、それぞれ昇級昇段審査会等を開催する。（令和6年度12月時点昇級昇段者合計3,027人）

(2) 大会

本協会主催大会として、全日本大会および世界大会を開催する。また、日本スポーツ協会および日本レクリエーション協会の主催事業への参加として、滋賀県栗東市での国民スポーツ大会デモスポ行事、長野県での全国レクリエーション大会がある。

(本協会主催大会)

2月 1日 全国幼年大会

4月 5日 第47回全国少年少女選手権大会（兵庫県）

9月中 第50回世界選手権大会

11月23日 第51回全日本選手権大会

(3)広報活動

①会報誌「スポチャン」及びその他の情報発信誌を発行する。

(令和5年度くじ助成交付決定額122万4000円。令和7年度においては350万円にて申請予定)

②ホームページによる情報発信

本協会および各県協会の事業計画、段級合格者、大会結果、ルールなどの更新情報をホームページに掲載して発信する。

(4)選手強化事業

海外派遣は行わず、国体開催県における選手強化合宿の開催などを行う。

(5)用具検定事業

各公式大会における用具の検定事業を行う。

(6)組織運営

・理事会及び総会

①令和8年定時社員総会 令和8年3月8日

以上